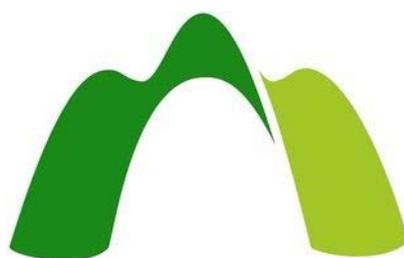


市役所新庁舎建設に関するアンケート調査結果



亀山市

平成30年7月

1 アンケート調査概要

1-1 調査の目的

市役所の本庁舎は、古い建物で昭和 33 年の建設から約 60 年が経過しており、老朽化が進んでいる。市役所は、住民サービスの拠点であるとともに防災の拠点としての役割が求められているが、現庁舎は老朽化に加え、庁舎内や駐車場が狭くなっているほか、バリアフリーに完全に対応できていないなど構造上の問題も多く抱えている。さらには、総合保健福祉センターや総合環境センターなど、それぞれの専門分野できめ細かなサービスの提供に努めている一方で、手続きを 1ヶ所で済ますことができないなど、庁舎の分散化も課題の一つとなっている。

今年度は、新庁舎の建設に向けて、これらの現庁舎の課題・問題点を整理しながら、新しい庁舎に必要な機能や規模、建設候補地の条件など、基本的な考え方を示す「基本構想」を策定することとしている。

本アンケート調査は、市役所新庁舎建設のための基本構想を策定するにあたり、市民の皆様到现在の市役所庁舎の問題点や新庁舎の建設で重要視すべき事項などを把握するために実施したものである。

1-2 調査の実施概要

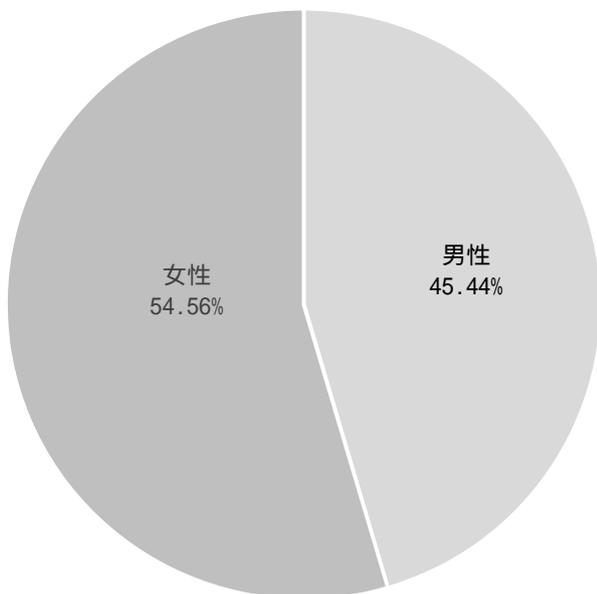
アンケート調査の実施概要を以下に示す。

調査対象	市内在住の 18 歳以上の市民 1,200 人を無作為抽出
調査期間	平成 30 年 6 月 27 日（調査票発送日）～平成 30 年 7 月 17 日（回答締切日）
調査方法	調査票による記入方式（郵送による配布・回収）
調査票配布数	1,200 枚 うち有効配布数 1,197 枚
回収数	628 枚
回収率	52.46%

2 アンケート調査結果

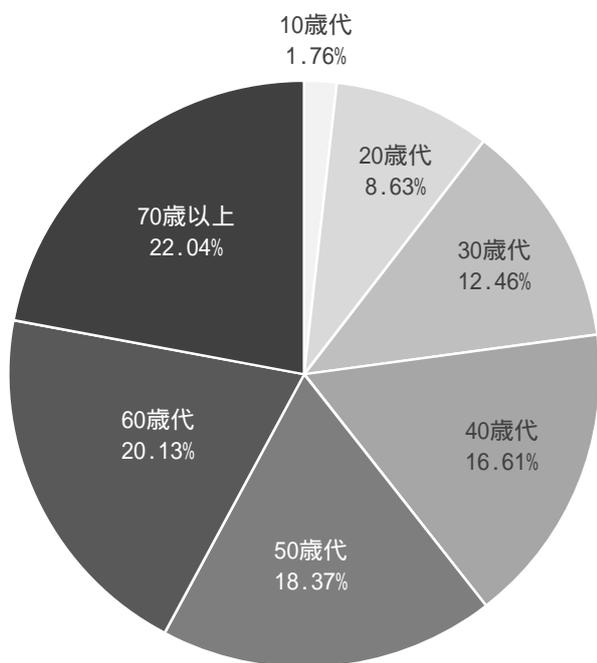
2-1 回答者属性

(1) 性別



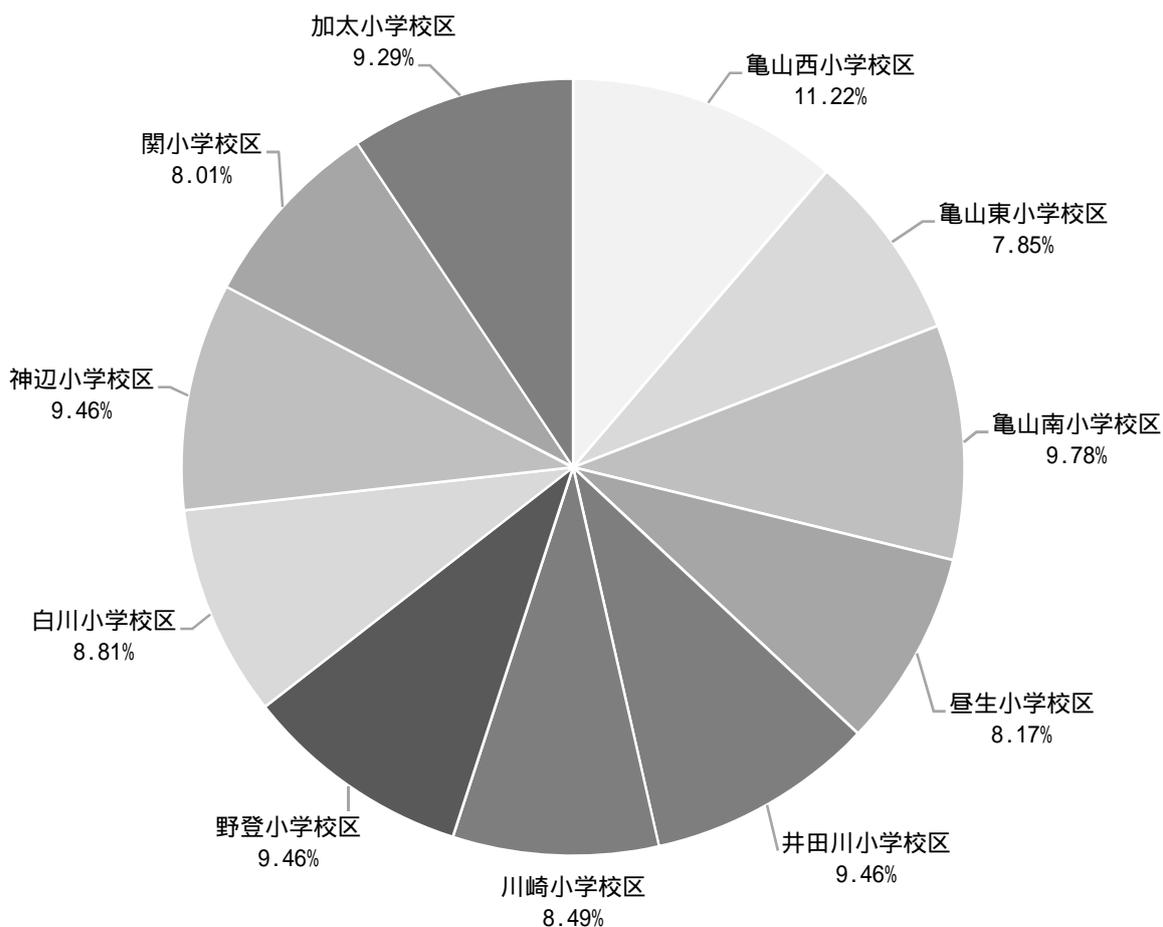
選択肢	回答数	割合
男性	284	45.44%
女性	341	54.56%
合計	625	100.00%
無効回答	3	

(2) 年齢



選択肢	回答数	割合
10歳代	11	1.76%
20歳代	54	8.63%
30歳代	78	12.46%
40歳代	104	16.61%
50歳代	115	18.37%
60歳代	126	20.13%
70歳以上	138	22.04%
合計	626	100.00%
無効回答	2	

(3) 居住地



選択肢	回答数	割合
亀山西小学校区	70	11.22%
亀山東小学校区	49	7.85%
亀山南小学校区	61	9.78%
昼生小学校区	51	8.17%
井田川小学校区	59	9.46%
川崎小学校区	53	8.49%
野登小学校区	59	9.46%
白川小学校区	55	8.81%
神辺小学校区	59	9.46%
関小学校区	50	8.01%
加太小学校区	58	9.29%
合計	624	100.00%
無効回答	4	

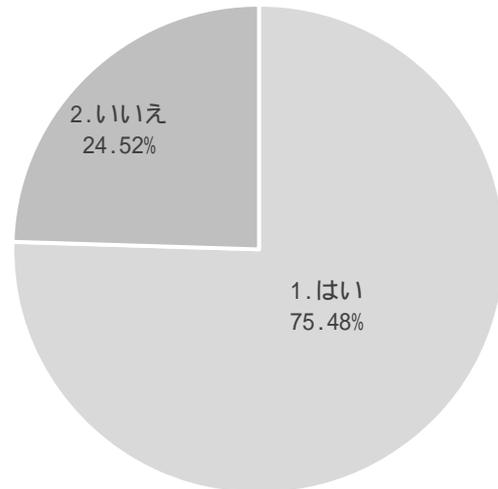
2-2 現在の市役所について

この調査での市役所とは、本庁舎・西庁舎であり、関支所・総合保健福祉センター・総合環境センター等の各庁舎は除きます。

(1) この1年間の来庁の有無

問 この1年間に市役所を訪れたことがありますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	割合
1. はい	468	75.48%
2. いいえ	152	24.52%
合計	620	100.00%
無効回答	8	

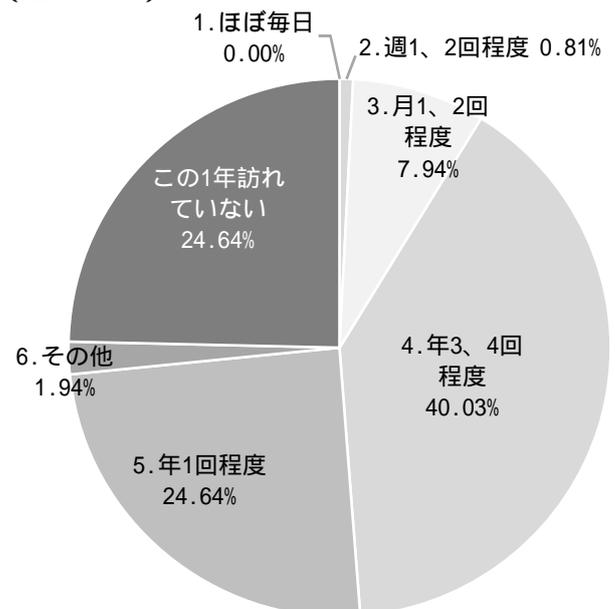


- ・約75%の市民が1年以内に市役所を訪れている。
- ・約25%の市民は1年以内に市役所を訪れる機会がなかった結果となっている。

(2) 来庁の頻度

問 どの程度市役所を訪れたことがありますか。(○は1つ)

選択肢	回答数	割合
1. ほぼ毎日	0	0.00%
2. 週1、2回程度	5	0.81%
3. 月1、2回程度	49	7.94%
4. 年3、4回程度	247	40.03%
5. 年1回程度	152	24.64%
6. その他	12	1.94%
この1年訪れていない	152	24.64%
合計	617	100.00%
無効回答	11	

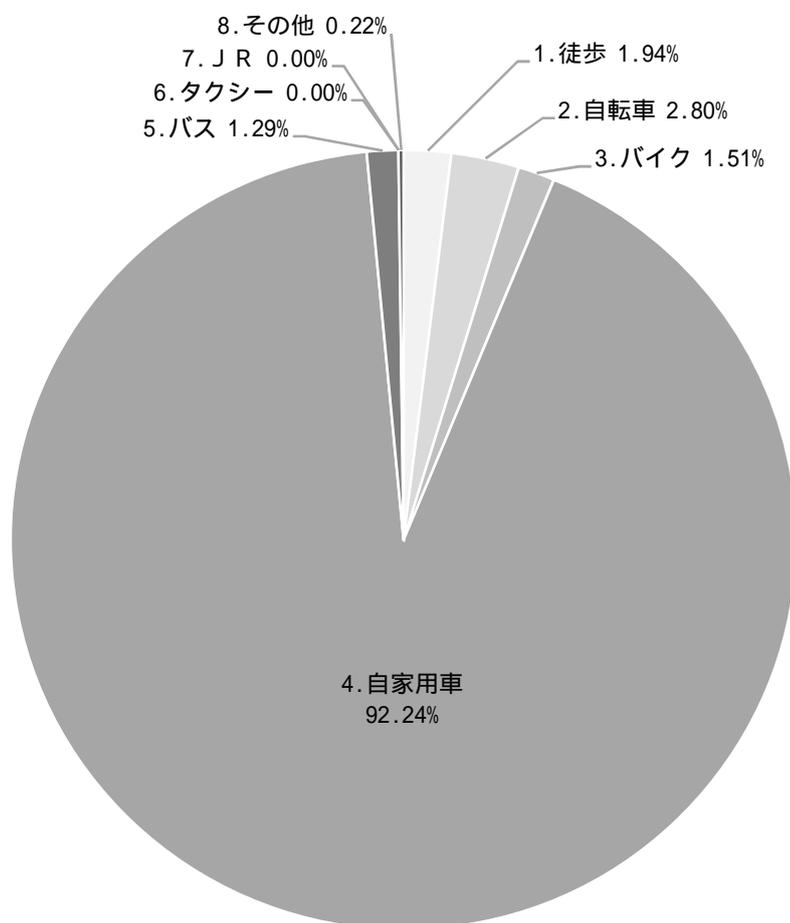


- ・年3、4回程度訪れる市民が最も多く約40%占める。
- ・週に1回以上訪れる市民は少なく10%に満たない割合となっている。

(3) 交通手段

問 主にどのような交通手段で市役所を訪れましたか。(〇は1つ)

選択肢	回答数	割合
1.徒歩	9	1.94%
2.自転車	13	2.80%
3.バイク	7	1.51%
4.自家用車	428	92.24%
5.バス	6	1.29%
6.タクシー	0	0.00%
7.ＪＲ	0	0.00%
8.その他	1	0.22%
合計	464	100.00%
無効回答	153	

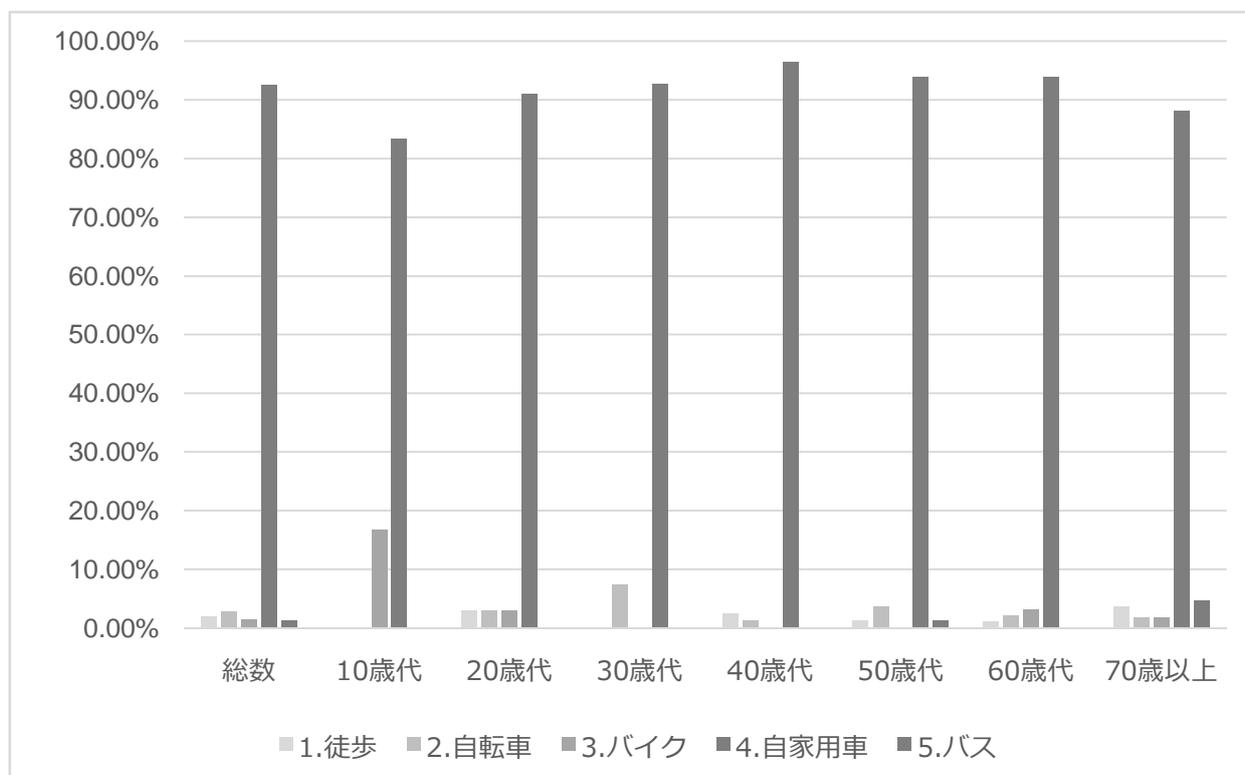


- ・90%以上の市民が自家用車で市役所を訪れている。
- ・公共交通機関の利用はバスのみであり1%強の割合でしかない。ＪＲの利用者は0である。

①年齢別交通手段

「8.その他」を除く交通手段について、割合を年齢別に集計したものを以下に示す。

	総数	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1.徒歩	1.94%	0.00%	3.03%	0.00%	2.44%	1.22%	1.03%	3.67%
2.自転車	2.81%	0.00%	3.03%	7.41%	1.22%	3.66%	2.06%	1.83%
3.バイク	1.51%	16.67%	3.03%	0.00%	0.00%	0.00%	3.09%	1.83%
4.自家用車	92.44%	83.33%	90.91%	92.59%	96.34%	93.90%	93.81%	88.07%
5.バス	1.30%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.22%	0.00%	4.59%
6.タクシー	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
7.ＪＲ	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
合計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

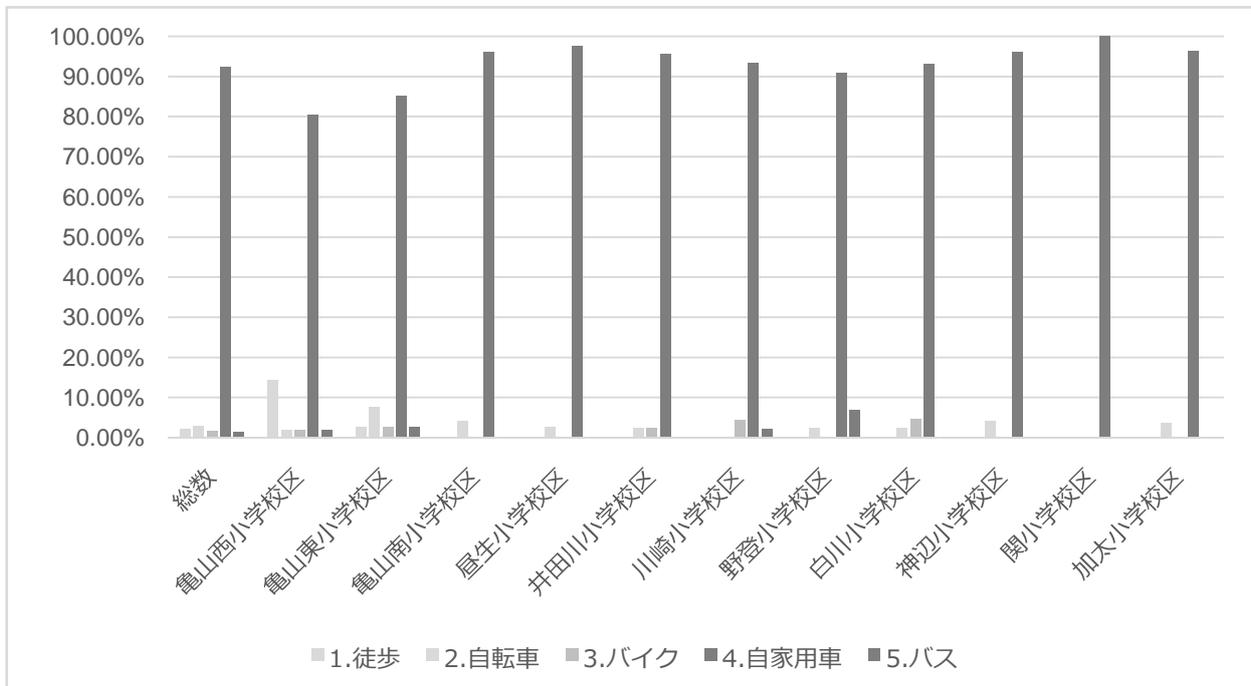


- ・全年齢において自家用車の割合が多くなっている。
- ・10歳代ではバイクの利用者の割合が高くなっている。
- ・70歳以上ではバスの利用者の割合が高くなっている。

②居住地別交通手段

「8.その他」を除く交通手段について、割合を居住地別に集計したものを以下に示す。

選択肢	総数	龜山西 小学 校区	龜山東 小学 校区	龜山南 小学 校区	昼生 小学 校区	井田川 小学 校区	川崎 小学 校区	野登 小学 校区	白川 小学 校区	神辺 小学 校区	関 小学 校区	加太 小学 校区
1. 徒歩	1.94%	14.29%	2.50%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
2. 自転車	2.81%	1.79%	7.50%	3.92%	2.50%	2.27%	0.00%	2.27%	2.33%	4.08%	0.00%	3.57%
3. バイク	1.51%	1.79%	2.50%	0.00%	0.00%	2.27%	4.44%	0.00%	4.65%	0.00%	0.00%	0.00%
4. 自家用車	92.44%	80.36%	85.00%	96.08%	97.50%	95.45%	93.33%	90.91%	93.02%	95.92%	100.00%	96.43%
5. バス	1.30%	1.79%	2.50%	0.00%	0.00%	0.00%	2.22%	6.82%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
6. タクシー	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
7. JR	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
合計	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%



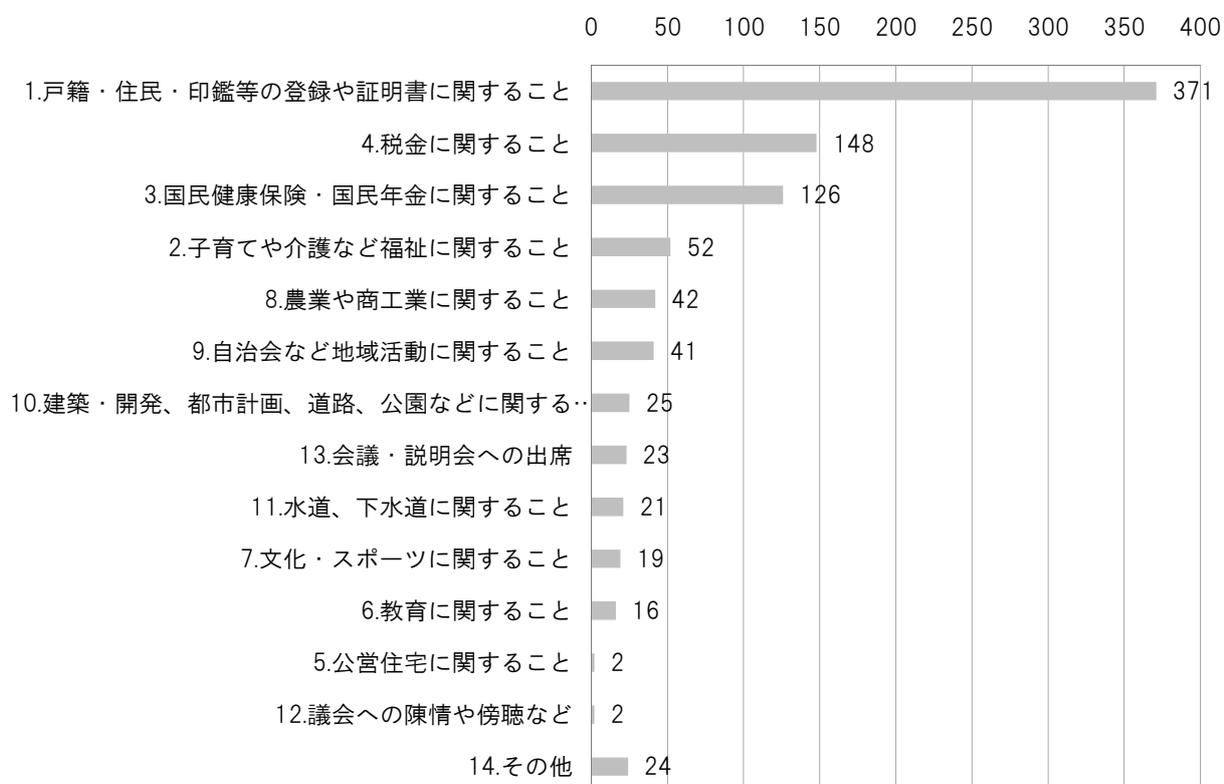
- ・全居住地において自家用車の割合が多くなっている。
- ・関小学校区では100%の市民が自家用車で訪れている。
- ・市役所に近い居住地では徒歩、自転車での割合が若干高くなっている。

(4) 来庁の用件

問 市役所を訪れたときのご用件をお答えください。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

選択肢	回答数	割合
1.戸籍・住民・印鑑等の登録や証明書に関する事	371	40.68%
2.子育てや介護など福祉に関する事	52	5.70%
3.国民健康保険・国民年金に関する事	126	13.82%
4.税金に関する事	148	16.23%
5.公営住宅に関する事	2	0.22%
6.教育に関する事	16	1.75%
7.文化・スポーツに関する事	19	2.08%
8.農業や商工業に関する事	42	4.61%
9.自治会など地域活動に関する事	41	4.50%
10.建築・開発、都市計画、道路、公園などに関する事	25	2.74%
11.水道、下水道に関する事	21	2.30%
12.議会への陳情や傍聴など	2	0.22%
13.会議・説明会への出席	23	2.52%
14.その他	24	2.63%
合計	912	23.36%



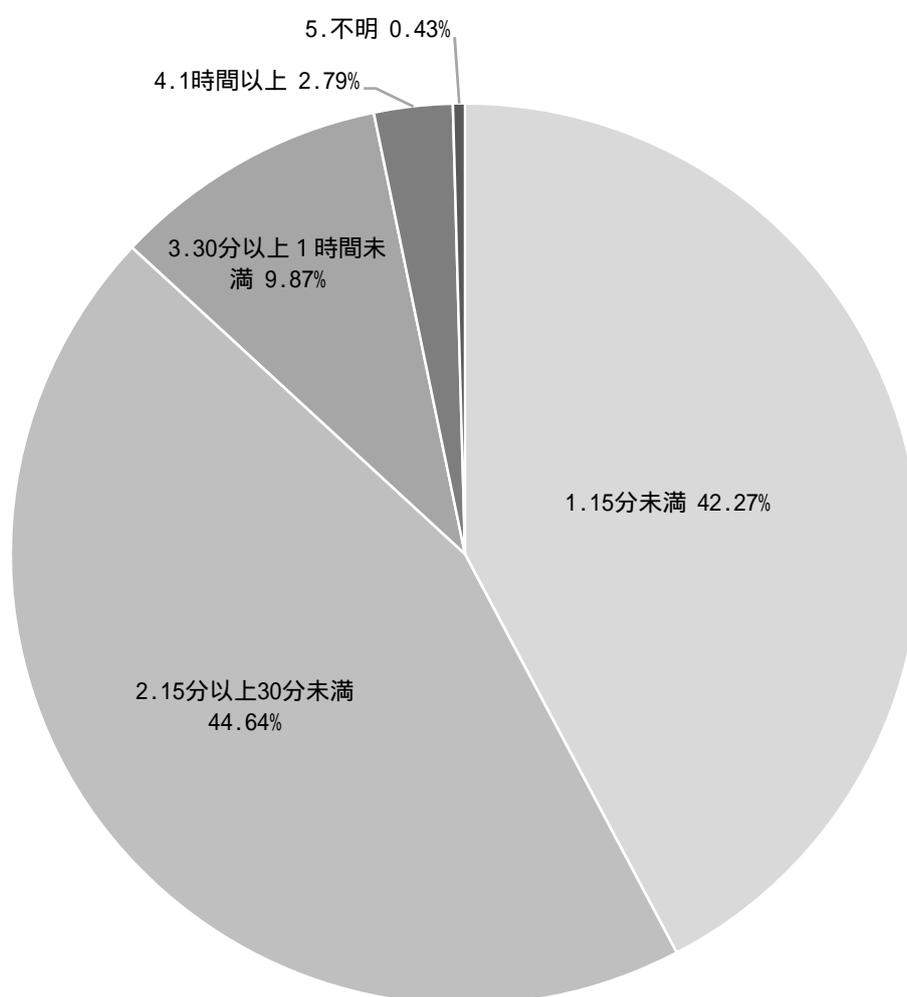
・「1」の割合が約40%で最も高くなっている。

・次に「4」「3」の割合が高く、手続きのための市役所を訪れる市民が大半であると想定される。

(5) 滞在時間

問 市役所を訪れたときの平均的な滞在時間をお答えください。(○は1つ)

選択肢	回答数	割合
1.15分未満	197	42.27%
2.15分以上30分未満	208	44.64%
3.30分以上1時間未満	46	9.87%
4.1時間以上	13	2.79%
5.不明	2	0.43%
合計	466	100.00%
無効回答	153	



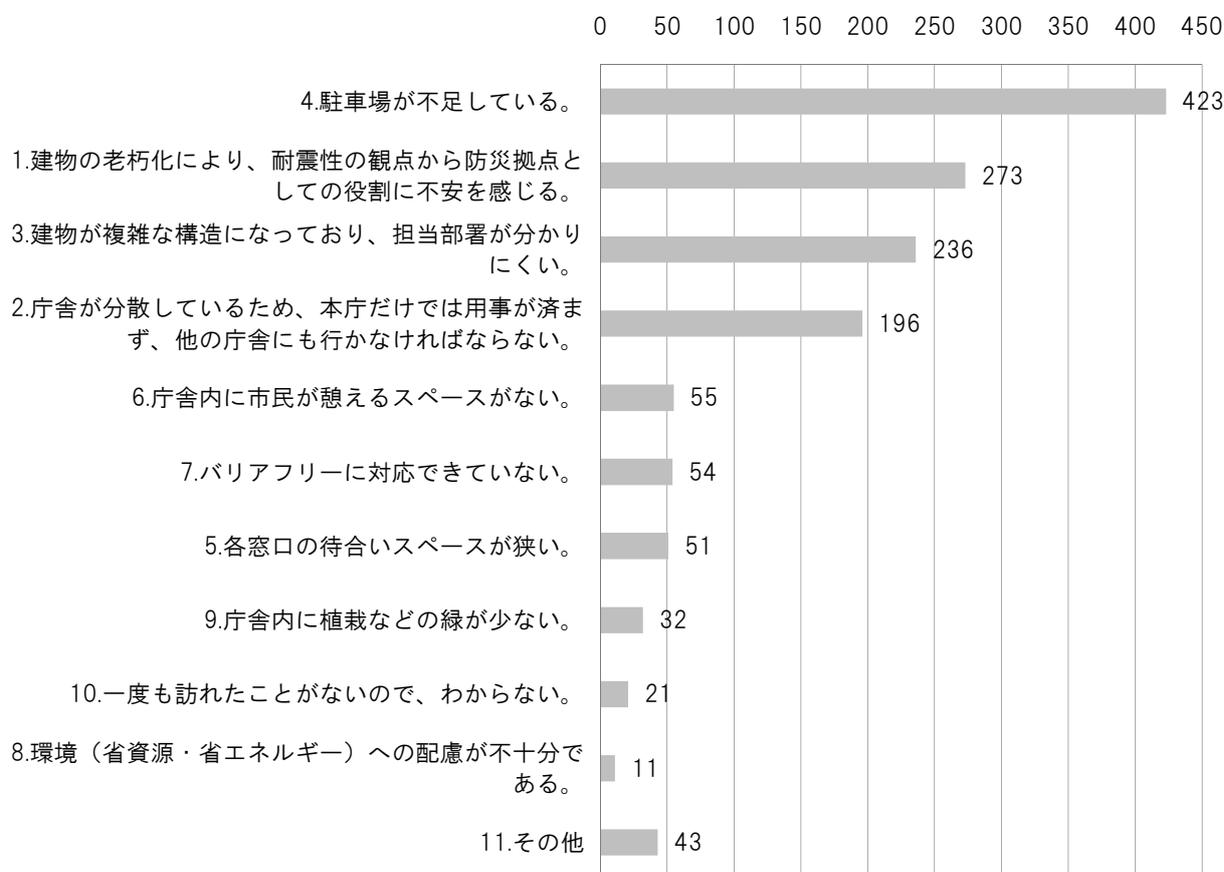
- ・「1」と「2」を合計すると約87%となり、ほとんどの市民は30分未満の滞在時間となっている。
- ・1時間以上滞在する市民は3%以下である。

(6) 現在の市役所庁舎の問題点

問 現在の市役所庁舎の状況に問題点をお感じでしょうか。

(あてはまるもの3つまで○をつけてください)

選択肢	回答数	割合
1.建物の老朽化により、耐震性の観点から防災拠点としての役割に不安を感じる。	273	19.57%
2.庁舎が分散しているため、本庁だけでは用事が済まず、他の庁舎にも行かなければならない。	196	14.05%
3.建物が複雑な構造になっており、担当部署が分かりにくい。	236	16.92%
4.駐車場が不足している。	423	30.32%
5.各窓口の待合いスペースが狭い。	51	3.66%
6.庁舎内に市民が憩えるスペースがない。	55	3.94%
7.バリアフリーに対応できていない。	54	3.87%
8.環境(省資源・省エネルギー)への配慮が不十分である。	11	0.79%
9.庁舎内に植栽などの緑が少ない。	32	2.29%
10.一度も訪れたことがないので、わからない。	21	1.51%
11.その他	43	3.08%
合計	1,395	100.00%

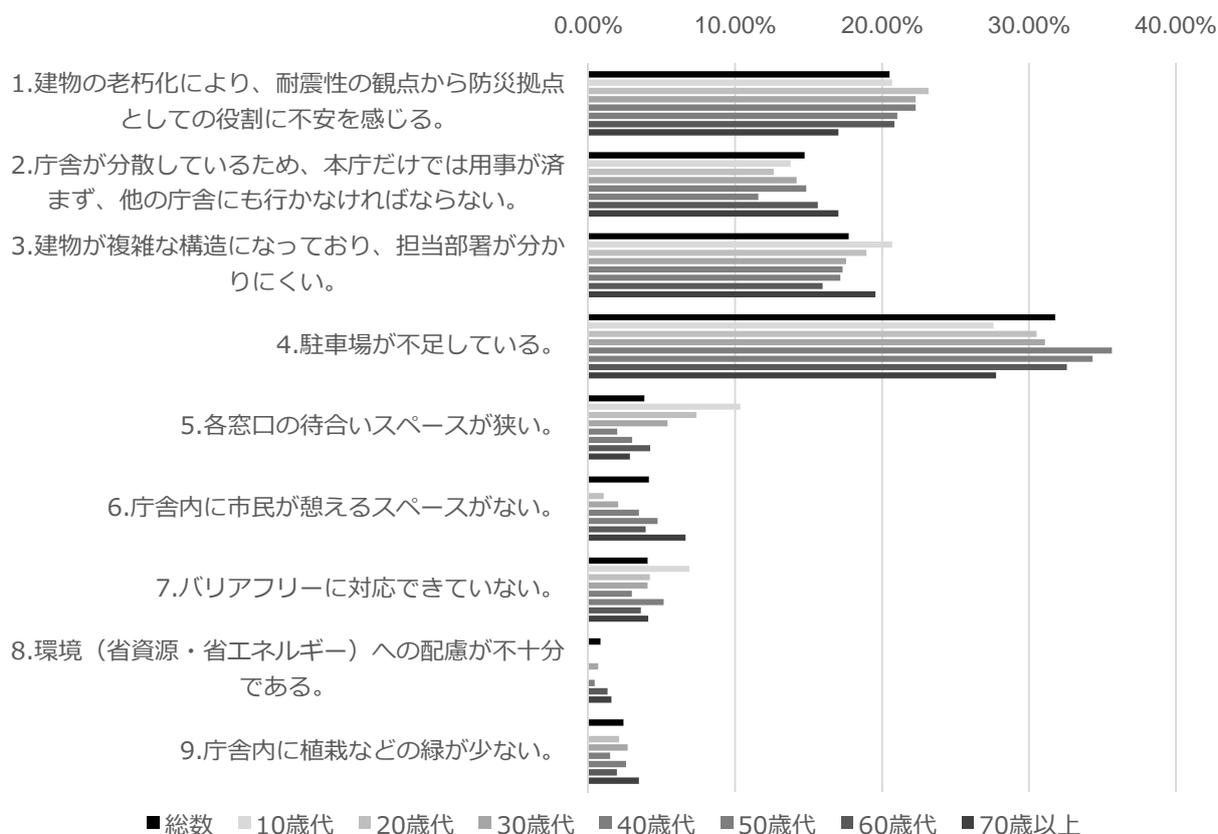


- ・「2」「3」「4」「5」の現在の市役所の機能面に問題を感じている割合が最も高くなっている。
- ・「1」の防災拠点としての役割に不安を感じている割合も高くなっている。

①年齢別現在の市役所庁舎の問題点

「10.一度も訪れたことがないので、わからない。」「11.その他」を除く現在の市役所庁舎の問題点について、割合を年齢別に集計したものを以下に示す。

選択肢	総数	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1.建物の老朽化により、耐震性の観点から防災拠点としての役割に不安を感じる。	20.51%	20.69%	23.16%	22.30%	22.28%	21.03%	20.85%	17.03%
2.庁舎が分散しているため、本庁だけでは用事が済まず、他の庁舎にも行かなければならない。	14.73%	13.79%	12.63%	14.19%	14.85%	11.59%	15.64%	17.03%
3.建物が複雑な構造になっており、担当部署が分かりにくい。	17.73%	20.69%	18.95%	17.57%	17.33%	17.17%	15.96%	19.56%
4.駐車場が不足している。	31.78%	27.59%	30.53%	31.08%	35.64%	34.33%	32.57%	27.76%
5.各窓口の待合スペースが狭い。	3.83%	10.34%	7.37%	5.41%	1.98%	3.00%	4.23%	2.84%
6.庁舎内に市民が憩えるスペースがない。	4.13%	0.00%	1.05%	2.03%	3.47%	4.72%	3.91%	6.62%
7.バリアフリーに対応できていない。	4.06%	6.90%	4.21%	4.05%	2.97%	5.15%	3.58%	4.10%
8.環境（省資源・省エネルギー）への配慮が不十分である。	0.83%	0.00%	0.00%	0.68%	0.00%	0.43%	1.30%	1.58%
9.庁舎内に植栽などの緑が少ない。	2.40%	0.00%	2.11%	2.70%	1.49%	2.58%	1.95%	3.47%
合計	100%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%



- ・「2」については高齢者で割合が高くなっている。
- ・「6」についても年齢が高くなるほど、割合が高くなっている。

2-3 市役所新庁舎の整備について

(1) 新庁舎の機能

問 新庁舎の基本的な機能として重要と思われる項目を選んでください。

(あてはまるもの3つまで○をつけてください)

選択肢	回答数	割合
1.災害時に対応できる災害対応拠点機能	326	19.96%
2.庁舎の案内表示などが分かりやすい誘導案内機能	173	10.59%
3.順番待ちが分かりやすい快適な待合スペース	97	5.94%
4.申請などの手続きが1箇所の窓口でできる機能	214	13.10%
5.プライバシーに配慮した相談スペース	54	3.31%
6.子育て世代に配慮したキッズスペースや授乳室	28	1.71%
7.窓口の開設時間の延長など利便性の高い機能	127	7.78%
8.高齢者、障がい者、外国人など誰もが利用しやすい機能	133	8.14%
9.利用しやすい駐車場や駐輪場	285	17.45%
10.自然エネルギー、省エネルギー技術を取り入れた地球環境にやさしい機能	35	2.14%
11.維持管理がしやすく、経済性を重視した機能	78	4.78%
12.可能な限りシンプルにした必要最小限の機能	76	4.65%
13.その他	7	0.43%
合計	1,633	100.00%

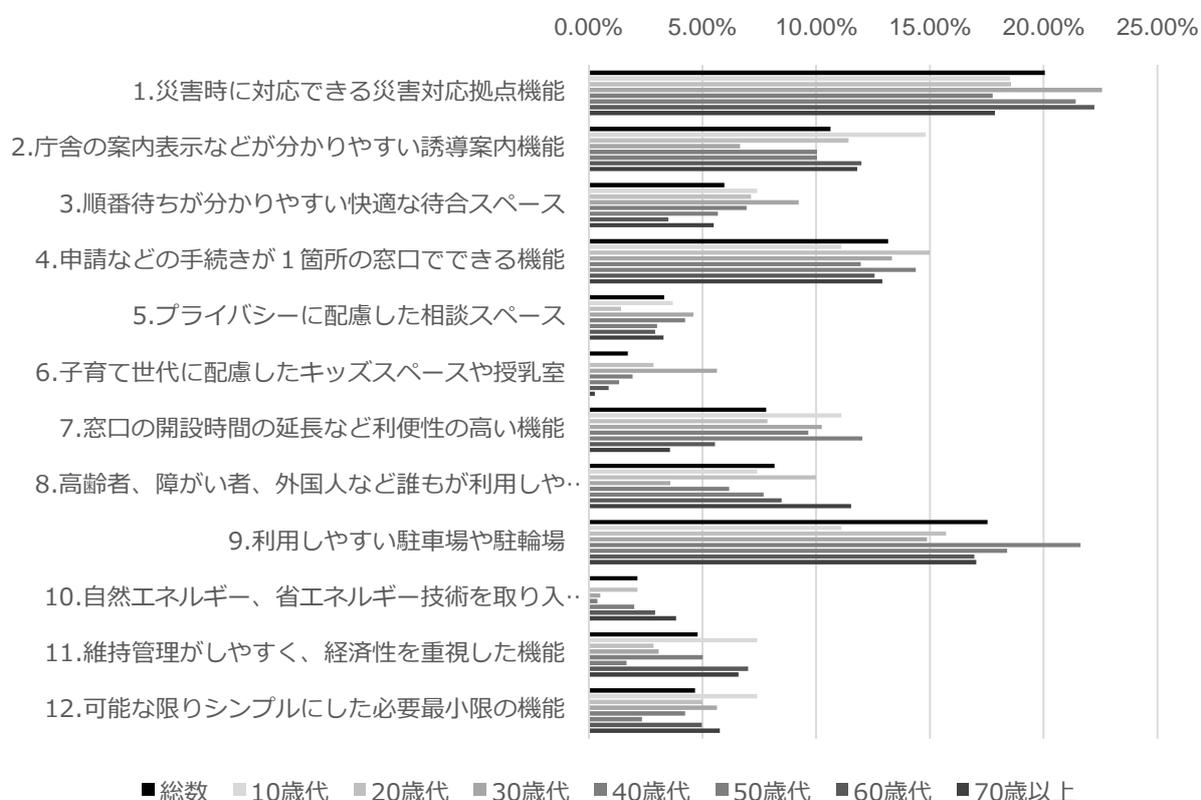


- ・「1」の災害対応拠点機能の割合が最も高くなっている。
- ・「9」の駐車場・駐輪場の整備など機能面の充実に関する項目が高くなっている。

①年齢別新庁舎の機能

「13.その他」を除く新庁舎の基本的な機能について、割合を年齢別に集計したものを以下に示す。

選択肢	総数	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1.災害時に対応できる災害対応拠点機能	20.05%	18.52%	18.57%	22.56%	17.76%	21.40%	22.22%	17.86%
2.庁舎の案内表示などが分かりやすい誘導案内機能	10.64%	14.81%	11.43%	6.67%	10.04%	10.03%	11.99%	11.81%
3.順番待ちが分かりやすい快適な待合スペース	5.97%	7.41%	7.14%	9.23%	6.95%	5.69%	3.51%	5.49%
4.申請などの手続きが1箇所の窓口でできる機能	13.16%	11.11%	15.00%	13.33%	11.97%	14.38%	12.57%	12.91%
5.プライバシーに配慮した相談スペース	3.32%	3.70%	1.43%	4.62%	4.25%	3.01%	2.92%	3.30%
6.子育て世代に配慮したキッズスペースや授乳室	1.72%	0.00%	2.86%	5.64%	1.93%	1.34%	0.88%	0.27%
7.窓口の開設時間の延長など利便性の高い機能	7.81%	11.11%	7.86%	10.26%	9.65%	12.04%	5.56%	3.57%
8.高齢者、障がい者、外国人など誰もが利用しやすい機能	8.18%	7.41%	10.00%	3.59%	6.18%	7.69%	8.48%	11.54%
9.利用しやすい駐車場や駐輪場	17.53%	11.11%	15.71%	14.87%	21.62%	18.39%	16.96%	17.03%
10.自然エネルギー、省エネルギー技術を取り入れた地球環境にやさしい機能	2.15%	0.00%	2.14%	0.51%	0.39%	2.01%	2.92%	3.85%
11.維持管理がしやすく、経済性を重視した機能	4.80%	7.41%	2.86%	3.08%	5.02%	1.67%	7.02%	6.59%
12.可能な限りシンプルにした必要最小限の機能	4.67%	7.41%	5.00%	5.64%	4.25%	2.34%	4.97%	5.77%
合計	100%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%

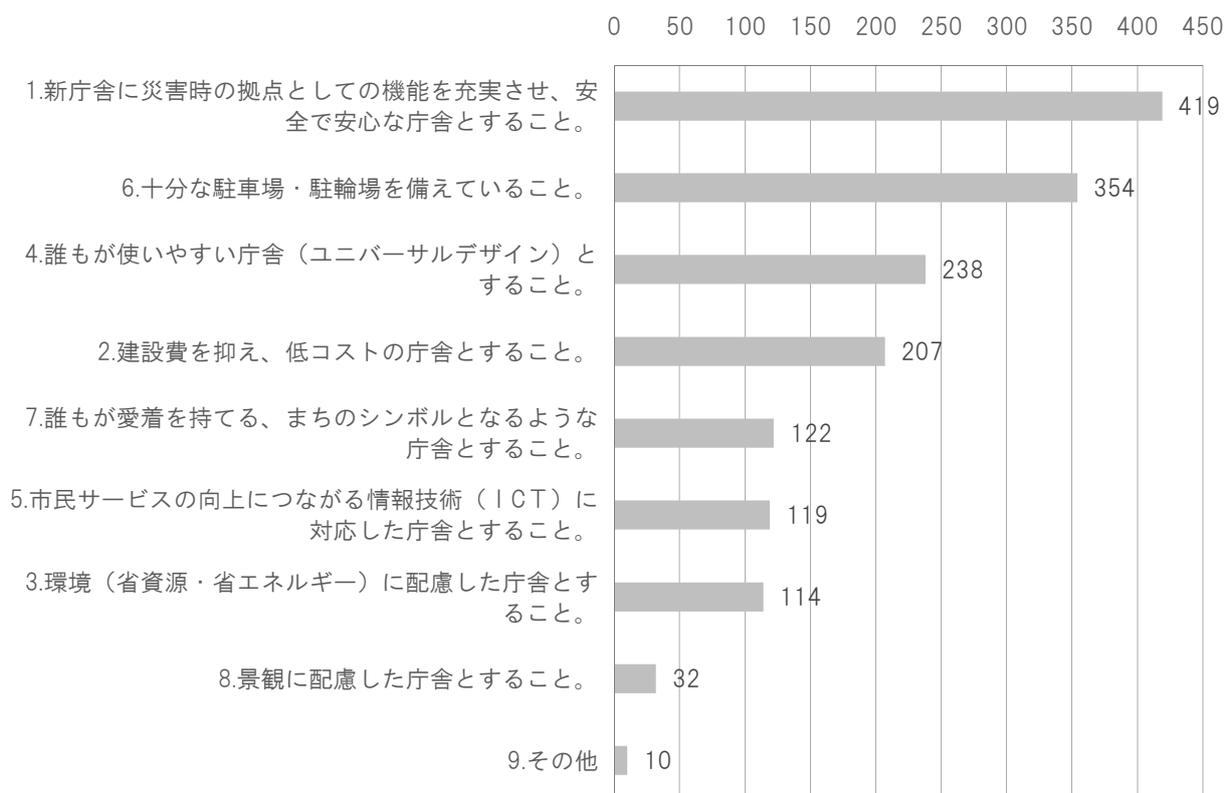


(2) 新庁舎で重視すべきこと

問 新庁舎の建設にあたって、重視すべきことは何ですか。

(あてはまるもの3つまで○をつけてください)

選択肢	回答数	割合
1.新庁舎に災害時の拠点としての機能を充実させ、安全で安心な庁舎とすること。	419	25.94%
2.建設費を抑え、低コストの庁舎とすること。	207	12.82%
3.環境(省資源・省エネルギー)に配慮した庁舎とすること。	114	7.06%
4.誰もが使いやすい庁舎(ユニバーサルデザイン)とすること。	238	14.74%
5.市民サービスの向上につながる情報技術(ICT)に対応した庁舎とすること。	119	7.37%
6.十分な駐車場・駐輪場を備えていること。	354	21.92%
7.誰もが愛着を持てる、まちのシンボルとなるような庁舎とすること。	122	7.55%
8.景観に配慮した庁舎とすること。	32	1.98%
9.その他	10	0.62%
合計	1,615	100.00%

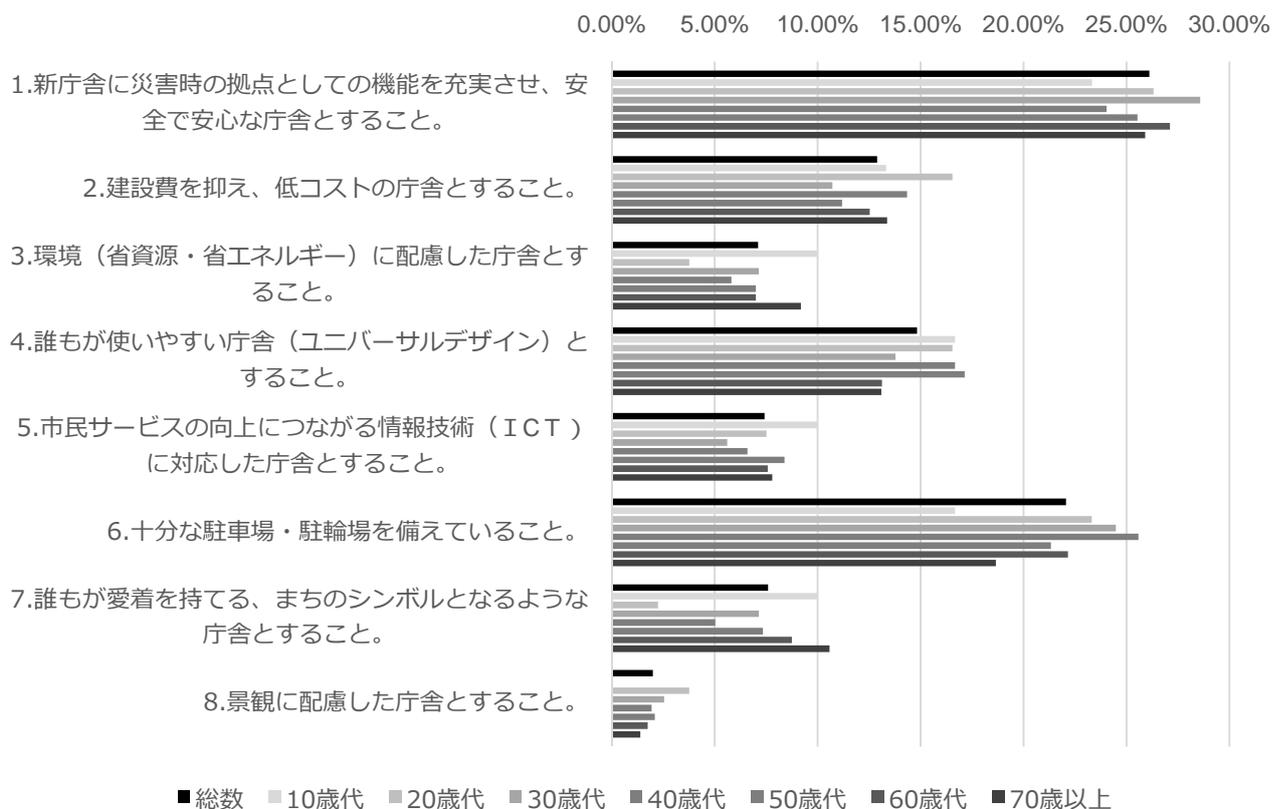


- ・「1」の災害時の拠点としての割合が最も高くなっている。
- ・「6」の駐車場・駐輪場の充実に関する項目が次に高くなっている。
- ・「4」の誰もが使いやすい庁舎に対するニーズも高くなっている。

①年齢別新庁舎で重視すべきこと

「9.その他」を除く新庁舎の建設にあたって、重視すべきことについて、割合を年齢別に集計したものを以下に示す。

選択肢	総数	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1.新庁舎に災害時の拠点としての機能を充実させ、安全で安心な庁舎とすること。	26.11%	23.33%	26.32%	28.57%	24.03%	25.52%	27.11%	25.91%
2.建設費を抑え、低コストの庁舎とすること。	12.90%	13.33%	16.54%	10.71%	14.34%	11.19%	12.54%	13.37%
3.環境（省資源・省エネルギー）に配慮した庁舎とすること。	7.10%	10.00%	3.76%	7.14%	5.81%	6.99%	7.00%	9.19%
4.誰もが使いやすい庁舎（ユニバーサルデザイン）とすること。	14.83%	16.67%	16.54%	13.78%	16.67%	17.13%	13.12%	13.09%
5.市民サービスの向上につながる情報技術（ICT）に対応した庁舎とすること。	7.41%	10.00%	7.52%	5.61%	6.59%	8.39%	7.58%	7.80%
6.十分な駐車場・駐輪場を備えていること。	22.06%	16.67%	23.31%	24.49%	25.58%	21.33%	22.16%	18.66%
7.誰もが愛着を持てる、まちのシンボルとなるような庁舎とすること。	7.60%	10.00%	2.26%	7.14%	5.04%	7.34%	8.75%	10.58%
8.景観に配慮した庁舎とすること。	1.99%	0.00%	3.76%	2.55%	1.94%	2.10%	1.75%	1.39%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

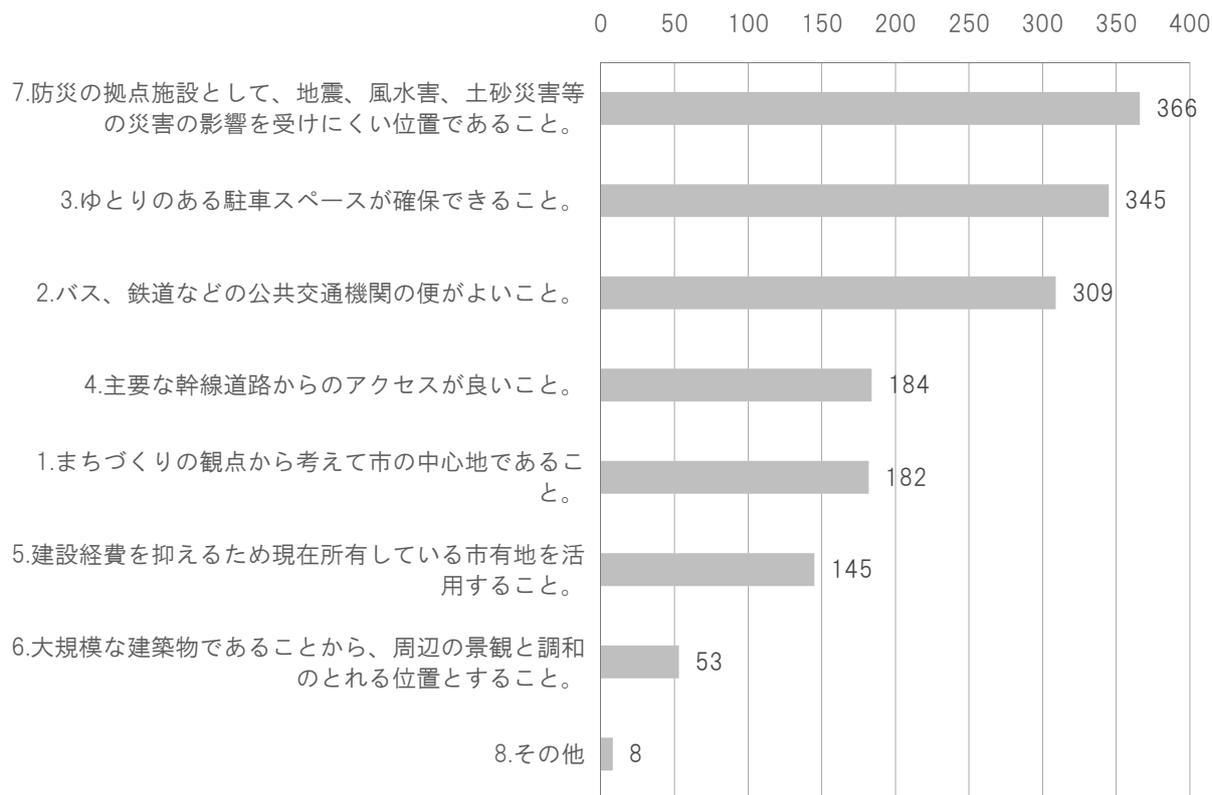


(3) 新庁舎の建設場所

問 新庁舎の建設候補地を考える上で、重要と思われる項目を選んでください。

(あてはまるもの3つまで○をつけてください)

選択肢	回答数	割合
1.まちづくりの観点から考えて市の中心地であること。	182	11.43%
2.バス、鉄道などの公共交通機関の便がよいこと。	309	19.41%
3.ゆとりのある駐車スペースが確保できること。	345	21.67%
4.主要な幹線道路からのアクセスが良いこと。	184	11.56%
5.建設経費を抑えるため現在所有している市有地を活用すること。	145	9.11%
6.大規模な建築物であることから、周辺の景観と調和のとれる位置とすること。	53	3.33%
7.防災の拠点施設として、地震、風水害、土砂災害等の災害の影響を受けにくい位置であること。	366	22.99%
8.その他	8	0.50%
合 計	1,592	100.00%

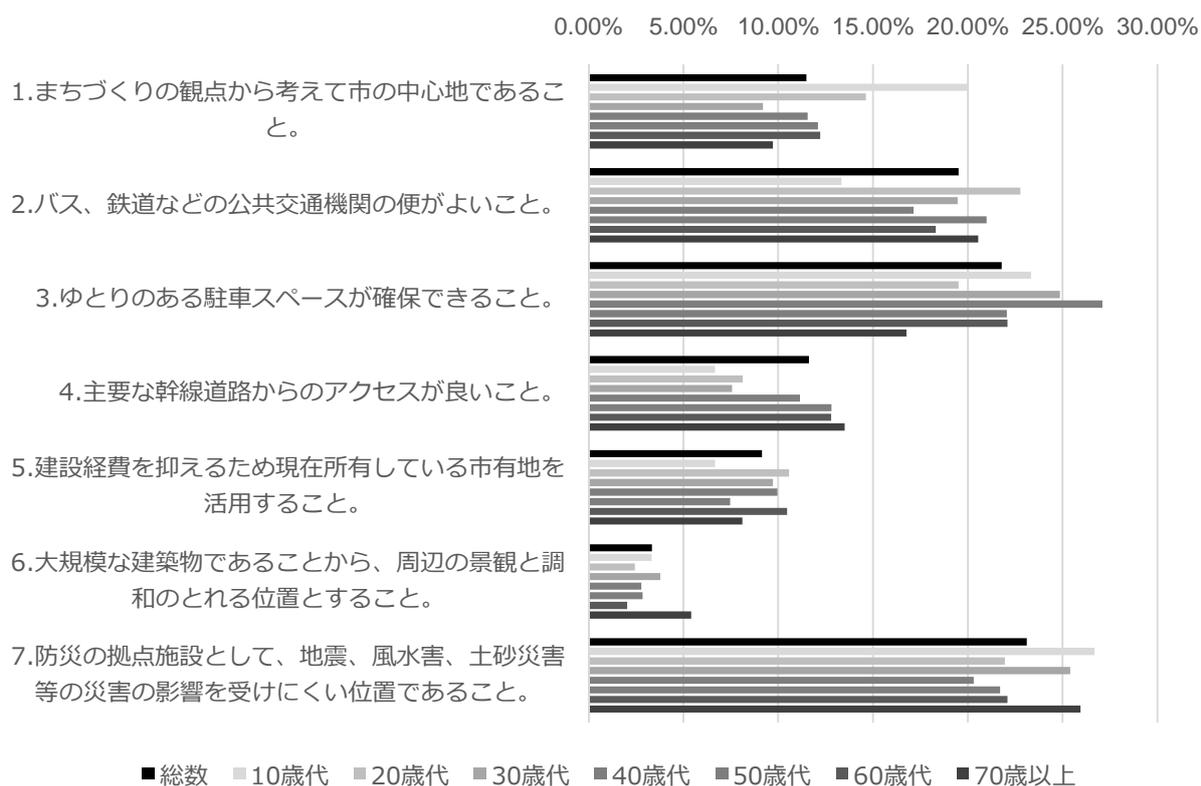


- ・「7」の防災の拠点施設としての割合が最も高くなっている。
- ・「3」のゆとりある駐車スペースに関する項目が次に高くなっている。
- ・「2」の公共交通機関に対するニーズも高くなっている。

①年齢別新庁舎の建設場所

「8.その他」を除く新庁舎の建設候補地を考える上で、重視すべきことについて、割合を年齢別に集計したものを以下に示す。

選択肢	総数	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1.まちづくりの観点から考えて市の中心地であること。	11.49%	20.00%	14.63%	9.19%	11.55%	12.10%	12.21%	9.73%
2.バス、鉄道などの公共交通機関の便がよいこと。	19.51%	13.33%	22.76%	19.46%	17.13%	21.00%	18.31%	20.54%
3.ゆとりのある駐車スペースが確保できること。	21.78%	23.33%	19.51%	24.86%	27.09%	22.06%	22.09%	16.76%
4.主要な幹線道路からのアクセスが良いこと。	11.62%	6.67%	8.13%	7.57%	11.16%	12.81%	12.79%	13.51%
5.建設経費を抑えるため現在所有している市有地を活用すること。	9.15%	6.67%	10.57%	9.73%	9.96%	7.47%	10.47%	8.11%
6.大規模な建築物であることから、周辺の景観と調和のとれる位置とすること。	3.35%	3.33%	2.44%	3.78%	2.79%	2.85%	2.03%	5.41%
7.防災の拠点施設として、地震、風水害、土砂災害等の災害の影響を受けにくい位置であること。	23.11%	26.67%	21.95%	25.41%	20.32%	21.71%	22.09%	25.95%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%



2-4 新庁舎建設への意見

問 新庁舎の建設に関してご意見やご要望がありましたら、自由にお書きください。

回答数	193名	
意見数	252意見	複数の内容の意見を別々に計上

意見の内容	意見数	
1. 建物のハード面に関する事	93意見	
2. 新庁舎の機能に関する事	29意見	
3. 建設場所に関する事	42意見	
4. 事業の進め方に関する事	49意見	
5. 運営等ソフト面に関する事	23意見	
6. 建設の必要性がない	13意見	
7. その他	3意見	
合計	252意見	

1. 建物のハード面に関する事代表的な意見

- ・耐震性、災害対策拠点機能の充実。
- ・駐車場の確保、ゆとりのある駐車スペース。
- ・亀山らしいデザイン、シンボルとなる庁舎。
- ・明るい庁舎。
- ・わかりやすく利用しやすい庁舎。
- ・バリアフリーに配慮した庁舎。
- ・シンプルでローコストな庁舎。

2. 新庁舎の機能に関する事代表的な意見

- ・1か所で用件が完結し、窓口業務をわかりやすくスムーズにして欲しい。
- ・プライバシー、個人情報の保護に配慮した庁舎。
- ・高齢者は障がいのある方、外国の方が利用しやすい庁舎。
- ・喫茶店や食事ができるスペース、コミュニティルームなど市民の憩いの場が欲しい。

3. 建設場所に関する事

- ・現在の場所が良い。
- ・亀山駅の近くが良い。
- ・市の中心に近い場所が良い。
- ・公共交通機関の便の良い場所が良い。
- ・災害に強い場所が良い。

4. 事業の進め方に関する事

- ・早期の建替えを希望する。

- ・他市の事例を十分に参考にすべきである。
- ・駅前再開発と一体的に整備してはどうか。
- ・事業費の削減を第一に進めて欲しい。
- ・幅広く市民の意見を聞いて欲しい。

5. 運営等ソフト面に関すること

- ・職員の教育、指導を充実させ、対応を向上させて欲しい。
- ・きめ細やかなサービスに努めて欲しい。
- ・時間外の対応を充実させて欲しい。
- ・シャトルバスの運行等を検討して欲しい。

6. 建設の必要性がない

- ・耐震改修も実施しており、不便は感じていない。
- ・市庁舎建設以外のことに税金を使って欲しい。

市役所新庁舎建設に関するアンケートへのご協力をお願い

皆様には、平素より市政各般にわたりご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、平成29年4月からスタートしました第2次亀山市総合計画にも位置づけしましたとおり、市役所本庁舎の建て替えに向けて検討を始めています。

市役所の本庁舎は、古い建物で昭和33年の建設から約60年が経過しており、老朽化が進んでいます。市役所は、住民サービスの拠点であるとともに防災の拠点としての役割が求められていますが、現庁舎は老朽化に加え、庁舎内や駐車場が狭くなっているほか、バリアフリーに完全に対応できていないなど構造上の問題も多く抱えています。さらには、総合保健福祉センターや総合環境センターなど、それぞれの専門分野できめ細かなサービスの提供に努めている一方で、手続きを1ヶ所で済ますことができないなど、庁舎の分散化も課題の一つと考えています。

今年度は、新庁舎の建設に向けて、これらの現庁舎の課題・問題点を整理しながら、新しい庁舎に必要な機能や規模、建設候補地の条件など、基本的な考え方を示す「基本構想」を策定します。

そこで、基本構想を策定するにあたり、市民の皆様には現在の市役所庁舎の問題点や新庁舎の建設で重要視すべき事項などを伺いたいと考えています。

つきましては、大変お忙しいところ恐れ入りますが、調査の目的をご理解いただき、回答にご協力いただきますようお願いいたします。

平成30年7月

亀山市長 櫻井 義之

アンケート回答期限：平成30年7月17日（火）まで
同封の返信用封筒（アンケート委託調査先（株）東畑建築事務所宛て）に入れてポストにご投函ください。

この調査は市内にお住まいの18歳以上の方の中から無作為に選ばせていただいた1,200人の方を対象に実施しています。ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理し、他の目的に利用することは一切ありません。

<問い合わせ先>

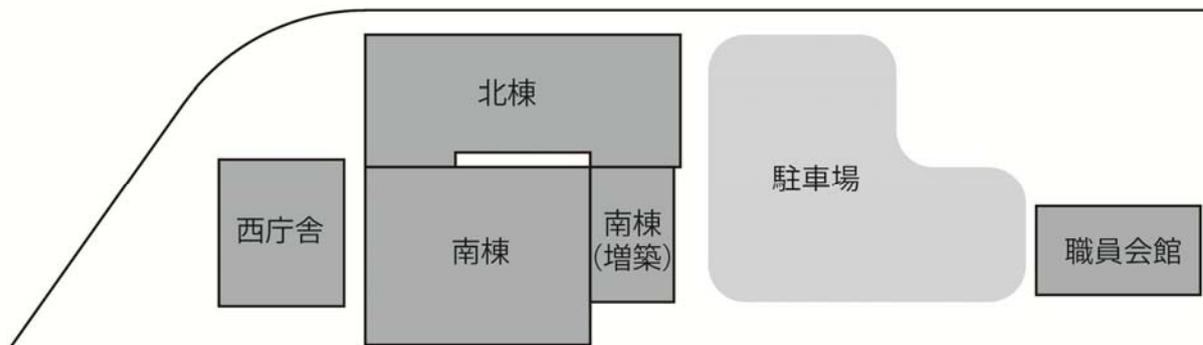
■亀山市役所 総合政策部 財務課 担当：井上、宮地
TEL：(0595)84-5025 FAX：(0595)82-9955
E-mail：keiyakukanzai@city.kameyama.mie.jp

<調査委託実施機関>

■株式会社 東畑建築事務所 担当：寺尾
TEL：(052)459-3621 FAX：(052)459-3623

市役所庁舎の概要

昭和 33 年	●	本庁舎南棟		
昭和 42 年	●	西庁舎		
昭和 45 年	●	職員会館		
昭和 46 年	●	本庁舎南棟（増築）		
昭和 54 年	●	本庁舎北棟		



建物名	建設年	延べ床面積
本庁舎北棟	昭和 54 年（築 39 年）	2,154 m ²
本庁舎南棟	昭和 33 年（築 60 年）	1,852 m ²
本庁舎南棟（増築）	昭和 46 年（築 47 年）	663 m ²
西庁舎	昭和 42 年（築 51 年）	798 m ²
職員会館	昭和 45 年（築 48 年）	503 m ²

市役所新庁舎建設に関するアンケート 調査票

あなたご自身のことについてお伺いします（あてはまる番号を○で囲んでください）

質問1. あなたの性別は、どちらですか。（○は1つ）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

質問2. あなたの年齢は、次のうちどれにあたりますか。（平成30年6月1日現在）
（○は1つ）

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳以上 | |

質問3. あなたのお住まいの地域は次のうちどれにあたりますか。（○は1つ）

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 亀山西小学校区 | 2. 亀山東小学校区 | 3. 亀山南小学校区 |
| 4. 昼生小学校区 | 5. 井田川小学校区 | 6. 川崎小学校区 |
| 7. 野登小学校区 | 8. 白川小学校区 | 9. 神辺小学校区 |
| 10. 関小学校区 | 11. 加太小学校区 | |

あなたが市役所()を訪れたときのことについてお伺いします
（あてはまる番号を○で囲んでください）

この調査でいう市役所とは、本庁舎・西庁舎であり、関支所庁舎・総合保健福祉センター・総合環境センター等の各庁舎は除きます。

質問4. この1年間に市役所を訪れたことがありますか。（○は1つ）

- | | | |
|--------|---|--------------|
| 1. はい | → | 質問5へお進みください。 |
| 2. いいえ | → | 質問9へお進みください。 |

質問5. どの程度市役所を訪れたことがありますか。（○は1つ）

- | | | | |
|----------|------------|------------|------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週1、2回程度 | 3. 月1、2回程度 | 4. 年3、4回程度 |
| 5. 年1回程度 | 6. 一度もない | 7. その他（ ） | |

質問6. 主にどのような交通手段で市役所を訪れましたか。（○は1つ）

- | | | | |
|-------|---------|--------|-----------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク | 4. 自家用車 |
| 5. バス | 6. タクシー | 7. JR | 8. その他（ ） |

裏面へ

質問7. 市役所を訪れたときのご用件をお答えください。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. 戸籍・住民・印鑑等の登録や証明書に関すること
2. 子育てや介護など福祉に関すること
3. 国民健康保険・国民年金に関すること
4. 税金に関すること
5. 公営住宅に関すること
6. 教育に関すること
7. 文化・スポーツに関すること
8. 農業や商工業に関すること
9. 自治会など地域活動に関すること
10. 建築・開発、都市計画、道路、公園などに関すること
11. 水道、下水道に関すること
12. 議会への陳情や傍聴など
13. 会議・説明会への出席
14. その他 ()

質問8. 市役所を訪れたときの平均的な滞在時間をお答えください。(○は1つ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 15分未満 | 2. 15分以上30分未満 |
| 3. 30分以上1時間未満 | 4. 1時間以上 |
| 5. 不明 | |

質問9. 現在の市役所庁舎の状況に問題点をお感じでしょうか。

(あてはまるもの3つまで○をつけてください)

1. 建物の老朽化により、耐震性の観点から防災拠点としての役割に不安を感じる。
2. 庁舎が分散しているため、本庁だけでは用事が済まず、他の庁舎にも行かなければならない。
3. 建物が複雑な構造になっており、担当部署が分かりにくい。
4. 駐車場が不足している。
5. 各窓口の待合いスペースが狭い。
6. 庁舎内に市民が憩えるスペースがない。
7. バリアフリーに対応できていない。
8. 環境(省資源・省エネルギー)への配慮が不十分である。
9. 庁舎内に植栽などの緑が少ない。
10. 一度も訪れたことがないので、わからない。
11. その他 ()

